




# 聖母ニュース



編集・発行  
 社会福祉法人聖母会聖母病院  
 〒161-8521  
 東京都 新宿区 中落合2-5-1  
 TEL03-3951-1111  
<https://www.seibokai.or.jp>



2026年1月 当院で最初に誕生した赤ちゃん

## ◆ 理 念 ◆

愛をもって病める人を癒されたキリストにならい、国籍、信仰、貧富を問わず、心の通う医療を提供して病める人々の身体的、精神的、社会的、霊的ニーズをみます。

### ◀ 基本方針 ▶

1. 生命を尊重し、最善の医療をおこないます。
2. 地域医療機関および福祉施設等と連携し、安心できる医療をおこないます。
3. 病院の理念に基づいて質の高い医療人を育成します。

### ◀ 患者の権利と責務 ▶

患者の皆さまには次の権利が保障されています

1. 平等かつ適切な医療を受けられます。
2. 人権が尊重されます。
3. 病気、治療について十分な説明が受けられます。
4. 医療内容を選択または拒否できます。
5. 個人情報やプライバシーが守られます。
6. セカンドオピニオンを求めることができます。

患者の皆さまへのお願い

1. 適切な医療を受けるために、健康(病状)に関する情報を正しくお知らせください。
2. 医療行為に関して納得したうえで意思を明らかにし、指示に従ってください。
3. お互いによりよい治療と療養生活を送るために、定められた規則を守ってください。

## 聖書のことば

主があなたを祝福し、あなたを守ってくださいますように。主があなたの上に顔を輝かせ、顧みてくださいますように。主があなたに顔を向け、平安を与えてくださいますように。(民数記6:24-26)

The LORD bless you and keep you:  
The LORD make his face to shine upon you,  
and be gracious to you:  
The LORD lift up his countenance upon  
you, and give you peace.  
(Numbers6:24-26)

## 懸情流水 受恩刻石

産婦人科 部長 増澤 利秀

「けんじょうりゅうすい じゅおんこくせき」と読みます。他人にかけた情は直ちに水に流すように忘れ(見返りを求めない)、しかし人から受けた恩は、(心という)石に刻んで決して忘れるなという教えです。

小さなころから義理人情癖が大好きだった私は、この言葉に出会って以来、ずっと自分もこのように生きようと考え努めてきました。一方で、自分の人生を振り返ると、この教えを全く忘れた感情に至ったことも数多くありました。

この3月で私は、19年間勤務した聖母病院を定年退職となります。この19年間、また40年弱の医師人生で、自分がこの教えを忠実に守れたかは、甚だ疑問

です。しかし自分なりにある程度までは、自分の行動規範と出来たのではないかとも思っています。これまで私に様々な情けをかけてくれた人々(産婦人科の同僚たち、他科医師の皆様、助産師・看護師の皆様、他のコメディカルの皆様方、シスター達そしてもちろん患者様方)には感謝しかありません。これらの方々から受けた様々な恩を心に刻んで忘れずに、今後の人生を送りたいと考えております。

尚、本年4月からは、嘱託医師としてこれまで通り聖母病院で働かせていただく予定です。いましばらくの間、皆様方に置かれましては、これまで同様にご指導、ご鞭撻の程宜しく願いいたします。

### 184号の内容

懸情流水 受恩刻石	1	聖母病院創立物語 第20回	3
整形外科通信 第2回	2	着任医師紹介	3
小児科通信 第2回	2	外来診察表	4



## 骨を少しでも丈夫にするために

医長 小林亜里

骨を丈夫にするにはバランスの良い食事と適度な運動は欠かせません。今回は食事に注目してみます。

骨を強くするのに積極的に摂りたいのは、カルシウム、ビタミンDです。カルシウムが多い食品といえば、牛乳、ヨーグルト、骨ごと食べることができる小魚。木綿豆腐、納豆などの大豆製品。小松菜、ひじき、炒りごまなどがあげられます。カルシウムの吸収を助けるビタミンDが多く含まれる食品は、サケ、ウナギ、サンマなどの魚類、キクラゲ、まいたけ、干し椎茸などのきのこ、卵黄があります。

この執筆をたのまれてすぐに聖母病院の栄養科に骨粗鬆症予防でおすすめの商品を教えてもらいに行きました。ビタミンD含有量が多い一番お薦めの食品はサケと教えていただきました。たしかに、ベニザケ、シロサケ、ともにビタミンD含有量が他の食品に比べてとても高いです。食品のことを復習していたら、寒い日が続いていることもあり、食べるのが大好きな私は、サケとキノコをたっぷり

入れて牛乳をつかってクリーム煮にして食べたくなってしまいました。野菜はやはり、ほうれん草が無難かな、白菜もさっぱりとして良さそうなどと想像してしまいました。

飲み物はどうでしょうか。アルコールは適量を超えるとカルシウムの吸収を悪くしてしまうそうです。カフェインも腎臓に作用してカルシウムの尿への排出を促してしまうそうです。したがって、お酒、コーヒー、紅茶、日本茶も飲み過ぎはよくないようです。先日外来で患者さんからほうじ茶にもカフェインが含まれているかとの質問がありました。今回調べたら、煎茶より少ないもののカフェインは含まれていました。そして、玉露はカフェインをずいぶん多く含んでいるようです。私は最近はお茶だけでなく、麦茶と白湯を飲むようにしています。

今回は、食品や飲料について骨を強くするための注意点をご紹介します。バランスのよい食事を心がけて健康な生活をお送りください。



## お子さんのアレルギー疾患・症状についてご相談ください

医長 江崎奈緒子

今回はお子さんにみられるアレルギー疾患のうち、ご相談の多いものについてお話します。

**食物アレルギー:**体が食物を異物と誤認し、免疫システムが過剰に反応して皮膚や消化器、呼吸器など様々な症状が現れる状態です。原因となる食べ物を摂取するだけでなく、触れたり吸い込んだりすることでも起こります。まずは詳しく話をうかがって診察・診断し、食品の除去が必要かどうかを検討します。血液検査値を参考にしますが、検査が陽性であっても食べられる場合があります。必要最小限の除去となるよう、生活上の注意点や工夫について具体的にお伝えしています。また、乳児期に発症した食物アレルギーは自然軽快も期待できます。摂取制限の解除ができないかを常に考慮しながら、定期的に経過をみます。

**気管支喘息:**喘息患者さんの気道には慢性の炎症があるといわれています。内服薬や吸入薬で炎症を抑え、発作のない状態が続くようコントロールしていきましょう。

また、ひとたび発作や症状が落ち着いたとしても気道の炎症が残っていることがあります。医師の指示があるまで内服や吸入を継続し、定期的を受診しましょう。

**アトピー性皮膚炎:**石鹸の泡による洗浄と保湿、湿疹の程度にあわせた外用薬を塗布しながら経過をみます。近年、炎症を抑える外用薬として、ステロイド以外の外用薬が複数開発され、小児でも安全に使えるようになっています。ステロイド外用薬との併用も有効です。塗布の仕方や回数については湿疹の程度によって変わります。患者さんとご家族が毎日の生活をより快適に送れるよう、一緒に考えていきます。

**アレルギー性鼻炎:**小児のどの年齢層においてもアレルギー性鼻炎、特にスギ花粉症は有病率が急増しています。これまでは抗アレルギー薬による対症療法が中心でしたが、一度発症すると自然寛解しにくく、長期にわたって鼻炎症状に悩まされることから、根治も望める免疫療法が広く実施されるようになりました。特に舌下免疫療法は痛みがなく重大な副作用も起きにくいことから、小児の患者さんにもお勧めしています。当科でも2024年よりダニやスギ花粉によるアレルギー性鼻炎の5歳以上の小児の患者さんに舌下免疫療法を実施しています。ぜひお気軽にご相談ください。

## 国際聖母病院の開院

小児科 部長 猪野雅孝

国際聖母病院は約1年半の工期を経て竣工し、1931年(昭和6年)12月15日に落成祝別式ならびに開院式が行われました。「来る12月8日落成挙行の予定」(カトリック新聞1931年11月22日)のところで、「15日に日延べ」(同1931年11月29日)となり、12月15日にシャンボン大司教によって祝別されました。当初予定されていた12月8日は、聖母マリアがその母聖アンナの胎内に宿ったことを記念する「無原罪の聖母の祝日」で、カトリック教会では盛大に祝われます。カトリック国では国民の休日、学校や会社、商店は休みとなる日です。実際に開院したのは役所の認可が下りた12月21日で、この日が創立記念日となっています。開設者は大日本東京大教区天主教宣教師社団(代表者アレキシス・シャンボン大司教)、初代病院長は戸塚文卿神父(医学博士)でした。

カトリック新聞は「愛の溢れる国際聖母病院」の見出しで、落成式が「多数の名士参列の下に極めて盛大に行われた」と報じました。そして「(屋上からは)帝都の北端より数里四方を眺め得、且富士の英姿を仰ぎ得る眺望絶佳の好位置」にあると紹介されました。午前中、パリ外国宣教会の司祭や他の修道会のシスターたちが参加して、本館3階に完成した病院聖堂でシャンボン大司教による感謝のミサと院内の祝別式が行われました。午後には500名以上の招待客が病院を見学し、正面玄関前の広場で開かれた祝賀会に列席しました。その後、屋上に移動して、見晴らしの良いバルコニーを舞台に、シャンボン大司教が祝辞を述べ、初代病院長戸塚文卿神父や来賓の挨拶、マリアの宣教者フランシスコ修道会(FMM)の紹介があり、建設功労者に感謝状が贈られました。この祝別・開院式にマックス・ヒンデルMax Hinder(1887-1963)は列席していませんでした。三人目の妻レニLeni(1906-1945)とドイツで結婚式を挙げるため、日本を離れていたからです。

国際聖母病院は1931年12月21日に、フランシスコの精神のもと、「善きサマリア人」の理想を掲げて診療を開始しました。当時の診療科は内科、小児科、外科、皮膚泌尿器科、物療X線



屋上で行われた落成記念祝賀会  
左上是シャンボン大司教

科の5科、病床数は72床でした。職員の国籍は11か国、院内の公用語はフランス語でした。修道会に伝わる医師数は病院長の戸塚文卿神父、第2代病院長となるメリ・オブ・ジザス(Mary of Jesus、エレナ・ハース)を含む7名とされていますが、定かではありません。1971年(昭和46年)12月に発行された40周年記念誌の病院長エレナ・ハースによる巻頭言には「開院時の医師は3名」と書かれています。開院時には、メリ・オブ・ジザスは日本の医師免許を持っていなかったため、この3名とは初代病院長戸塚文卿(外科)を除く、内科の安齋眞篤、小児科の多田正俊、皮膚泌尿器科の宮田重雄と考えられます。

国際聖母病院は開院当初から生活困窮者への無料診療を行い、外国人や社会的弱者、とくに偏見や差別に苦しむ患者に寄り添う病院として、その歩みを始めました。戸塚文卿病院長は1930年(昭和5年)5月24日の礎石祝別式(定礎式)の際に、「国籍、身分、宗教を問わず、助けを求めて来るすべてに救いの手を差し伸べる病院」と紹介しました。これは現在の聖母病院の理念「愛をもって病める人を癒されたイエスキリストにならない国籍、信仰、貧富を問わず 心の通う医療を提供して 病める人の身体的、精神的、社会的、霊的ニーズを満たす」に受け継がれています。(完)

\*次回から「聖母病院草創期の物語」を連載します。

### 着任医師紹介

- ① 出身地 ② 卒業大学、卒業年度 ③ 専門 ④ 聖母病院の印象 ⑤ 今後の抱負 ⑥ 患者さんへ一言



いしこう あんな  
石河 杏奈 医師

- ① 東京都
- ② 東京慈恵会医科大学 2019年度
- ③ 皮膚科
- ④ スタッフの方々が皆親切で、あたたかい雰囲気の病院だと感じました。
- ⑤ 様々な経験をし、学びたいと思います。
- ⑥ あたたかく丁寧な診療を心がけています。



つじ れお  
辻 麗生 医師

- ① 千葉県市川市
- ② 日本大学 2020年度
- ③ 皮膚科
- ④ 自分も四谷双葉幼稚園から暁星小・中・高校とカトリックで育ってきたため、とても懐かしいという印象でした。
- ⑤ レーザーや掌蹠膿疱症、乾癬治療などの知見を深めて参ります。
- ⑥ お困りのことがございましたら、お気軽にお尋ね頂ければ幸いです。

# 外来診察表

◇お知らせ◇ 当院は原則予約制です。ご予約のない患者さまは、お待ちいただく時間が長くなる  
可能性があることをご承知ください。

(令和8年2.1~)

		月	火	水	木	金	土 (第3週休診)	
内科	午前診療	①	濱松 永昌	宮本 大介	北濱真理子	宮本 大介	濱松 永昌	宮本 大介
		②	澤原 夢	市瀬 裕一	富澤 学之	竹熊 勇登	井田真規子	市瀬 裕一
		③	富澤 学之	渡邊 成美	玉置 博之	安藤 稔/第5.休	高林英日己	第1 稲垣裕介/第2.4.5 片川直輝
		④	高林英日己		岡野 真弓	高林英日己	佐々木順子	
	午後診療	⑤	庫川 恵理	川崎 麻紀	庫川 恵理	井上ゆか子	岡野 真弓	庫川 恵理
		⑥	藤井 大輔	八尾 厚史		藤井 大輔		
		①	宮本 大介	北濱真理子	鈴森知沙季		永岡茉莉奈	
		②		川崎 麻紀	玉置 博之	安藤 稔/第5.休	第1.3.5 宮本大介	
総合診療科 (院内標榜)	午前			南郷 栄秀				
	午後				南郷 栄秀	田中 祥子		
内視鏡	午前	鈴木辰典(内科)	高林英日己(内科) 安永浩基(内科)	高林英日己(内科) 濱松永昌(内科)	濱松永昌(内科) 宮野省三(外科)	飯岡愛子(外科)	井上幸紀(外科)	
	午後	第1.3.5 高林英日己(内科) 第2.4 交代制(東大)	交代制(JOHO東京 新宿メディカルセンター)	高林英日己(内科) 濱松永昌(内科)	濱松永昌(内科) 宮野省三(外科)	高林英日己(内科) 田中敏明(外科)		
外科	午前	井上 幸紀	井上 幸紀	松延修一郎	田中 敏明	井上 幸紀	田中 敏明	
乳腺外科	午前	加藤 昌弘	菊山みずほ(リンパ浮腫)	菊山みずほ	菊山みずほ		菊山みずほ	
泌尿器科	午後	勝井 政博			勝井 政博			
	午後							
整形外科	午前	①	小川 政明	橋本 健史	小川 政明	第1.3 村越 薫 第2.4.5 土岐尋江	三箇島吉統	交代制
		②	小林 亜里	小林 亜里	土岐 尋江	小林 亜里		
		③	土岐 尋江	藤井 武				
産婦人科	午前	初診	兼子 絢華	第1.3.5 戸田里実 第2.4 原萌亜奈	山内 美和	増澤 利秀	原 萌亜奈	宮越 敬
		再診	山内 潤	山内 潤	増澤 利秀	山内 潤	宮越 敬(10:30~)	増澤 利秀
			山内 美和	宮越 敬	戸田 里実	山内 美和	戸田 里実	戸田 里実(~12:30)
	午後診療			胎児診断外来/宮越 敬	腫瘍外来/片岡史夫		兼子 絢華	
小児科	①	江崎奈緒子	岩丸 良子	江崎奈緒子	大塚 素子	江崎奈緒子	大塚 素子	
		前田 由美	前田 由美	第1.3.5 前田由美 第2.4 山中聡子	前田 由美	高橋 美希	前田 由美	
		山中 聡子	隔月1回 石田 悠(神経)		第3除く 岩丸良子(神経) 第3 松井順子(神経)		第1.5 松井順子	
			江崎奈緒子(予防接種)	第2.4 前田由美	高橋美希(予防接種)	大塚素子(予防接種)		
	乳幼児健診		大塚 素子	第1.3.5 山中聡子	猪野雅孝(BCG)	岩丸 良子		
		猪野 雅孝	大塚 素子	猪野 雅孝	前田 由美	岩丸 良子		
	1か月健診	前田 由美	岩丸 良子	山中 聡子	大塚 素子	高橋 美希		
江崎奈緒子				高橋 美希				
専門外来	新生児フォローアップ/猪野雅孝 心臓/鳥田衣里子第2月検	アレルギー/前田由美 夜尿症/大塚素子 予約/岩丸良子	アレルギー/前田由美 新生児フォローアップ/猪野雅孝 新生児フォローアップ/山中聡子	神経(月1回)/衛藤 薫 予約/岩丸良子	アレルギー/江崎奈緒子 予約/大塚素子 予防接種/岩丸良子 予防接種/高橋美希			
精神科		永富めぐみ	永富めぐみ	非常勤	永富めぐみ	永富めぐみ	永富めぐみ	
耳鼻咽喉科	午前	中川 秀樹	中川 秀樹	横井 秀格	齋藤康一郎	中川 秀樹	中川 秀樹	
	専門外来	大石 直樹	音声・嚥下外来	第2 斉藤秀行		交代制(慶應大・杏林大)		
眼科	午前	太根 ゆさ	戸ヶ崎英理奈	戸ヶ崎英理奈	戸ヶ崎英理奈	海田 千恵	第2.4 戸ヶ崎英理奈	
	専門外来	不定期 戸ヶ崎英理奈 特殊予約外来	特殊予約外来	河井 明佳	落合 淳一	非常勤	非常勤	
皮膚科	午前	1 診	辻 麗生	辻 麗生	小林里実(辻 麗生)	石河杏奈(交代制) 辻 麗生(交代制)	辻 麗生	
		2 診 予約外来	石河 杏奈 川上 理子	石河 杏奈 小林 里実	矢作 美奈 川上 理子	西山有希子 特殊治療/小林里実	西山有希子 松浦 功一	石河 杏奈 第1吉田 傑/第2.4近藤明里
	午後	専門外来	小児皮膚科・小児レーザー/ 川上理子(松浦) 掌蹠膿疱症性骨関節炎/ 石原陽子	乾癬・掌蹠膿疱症・小児レ ーザー/小林里実 ピーリング/ 石河杏奈 辻 麗生	小児皮膚科・小児レーザー/ 川上理子 乾癬・掌蹠膿疱症/ 小林里実	手術/小林里実 石河 杏奈 辻 麗生	乾癬・掌蹠膿疱症/ 第2.4 小林里実 光線・学童/石河杏奈	
			光線・学童/辻 麗生		光線・学童/矢作美奈			

\*休診日：日曜、祝祭日、第3土曜日、クリスマス(12月25日)、年末年始(12月30日~1月3日)

介護予防講座

## 聖母お元気倶楽部

~いきいきと笑顔で年を重ねましょう~

《日時》2026年2月26日 木曜日  
《場所》聖母病院 5F 講義室  
《時間》受付時間 13:15  
13:30~15:30 (入退場自由)

- 「聖母オリジナル介護予防運動」  
「新宿ごっくん体操」
- 「知って安心! 薬と  
の上手な付き合い方」  
講師：薬剤師  
小畑伯子
- 交流会

## 編集後記

梅の香りがほのかに漂い、桜のつばみも丸みを帯びてきました。まだ寒さの名残もあり  
ますが、やわらかな日差しに季節の移ろいを感じます。  
足元に目を向ければ、小さな草花が顔をのぞかせ、冬の眠りから覚めた景色が彩りを取り戻しつつあります。  
春の息吹が少しずつ広がる季節、皆さまの日々が穏やかに続きますように。(T.O)

